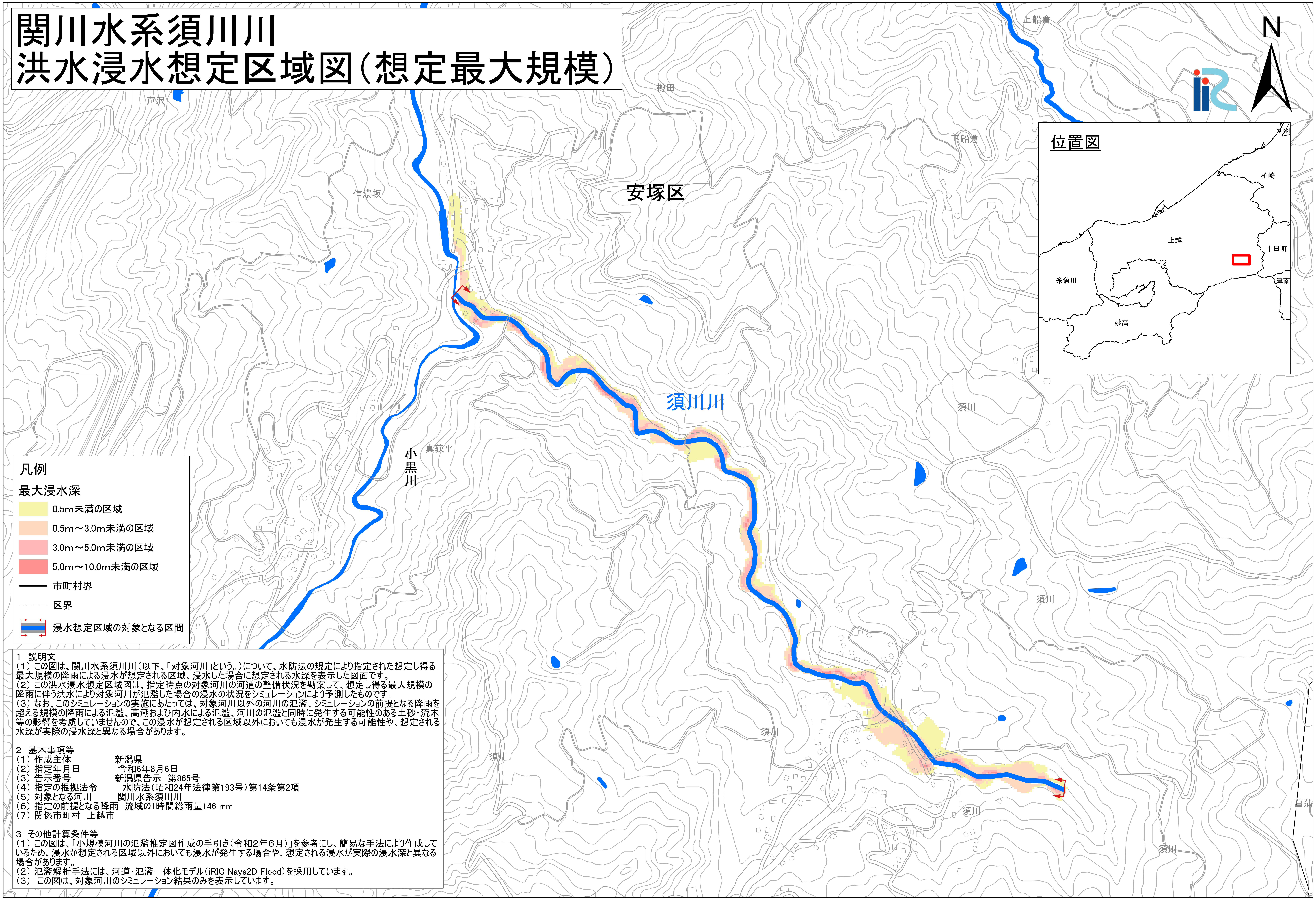
関川水系須川川
洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



凡例

最大浸水深

- 🟨 0.5m未満の区域
- 🟧 0.5m～3.0m未満の区域
- 🟥 3.0m～5.0m未満の区域
- 🟥 5.0m～10.0m未満の区域
- ── 市町村界
- -・-・- 区界
- ▬ 浸水想定区域の対象となる区間

1　説明文

（1）この図は、関川水系須川川（以下、「対象河川」という。）について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（2）この洪水浸水想定区域図は、指定時点の対象河川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により対象河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（3）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の河川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮および内水による氾濫、河川の氾濫と同時に発生する可能性のある土砂・流木等の影響を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外においても浸水が発生する可能性や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2　基本事項等

（1）作成主体　新潟県
（2）指定年月日　令和6年8月6日
（3）告示番号　新潟県告示　第865号
（4）指定の根拠法令　水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
（5）対象となる河川　関川水系須川川
（6）指定の前提となる降雨　流域の1時間総雨量146 mm
（7）関係市町村　上越市

3　その他計算条件等

（1）この図は、「小規模河川の氾濫推定図作成の手引き（令和２年６月）」を参考にし、簡易な手法により作成しているため、浸水が想定される区域以外においても浸水が発生する場合や、想定される浸水が実際の浸水深と異なる場合があります。

（2）氾濫解析手法には、河道・氾濫一体化モデル（iRIC Nays2D Flood）を採用しています。

（3）　この図は、対象河川のシミュレーション結果のみを表示しています。

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）　R 4JHs 712

0　0.125　0.25　0.5 km

【A1版】1:5,000
【A3版】1:10,000